

エデュサポネット Educator Support Network 主催

保護者支援を学ぶ世代の異なる教師たちのためのヴァーチャルワークショップ

2022 年度も半分が過ぎました。未だ新型コロナウイルス感染症への対応に追われる日々ですが、少しずつ感染症への向き合い方を私たちは身に付けてきているようです。学校では、感染症の波が来る前の学校生活に近づけるための取組を、日々、先生方が進めていることと思います。

保護者支援をテーマにして、先生たちがこれまでがんばったこと、大変だったこと、困ったことをみなさんと語り聴き合い、荷下ろしをしましょう。

ワークショップには3つのねらいがあります

- 1 世代の異なる先生たちで保護者支援の経験について語り聴き合い、保護者支援で困っていることを交流し合います。＜困っていることを聴いてもらうことで、気持ちが楽になります！＞
- 2 世代の異なる先生たちに保護者支援の経験を語り聴いてもらうことで、自分の経験をふりかえります。＜困ったことをことばにして他の先生に語ることで、困った経験を整理することができます！＞
- 3 1と2を通して、明日からの保護者支援をがんばろうという気持ちをもてるようにします。

タイムテーブル

1. はじめに（5分） ワークショップの趣旨とねらい説明
2. 自己紹介・近況報告（10分） 用紙に記入したものをもとに、自己紹介・近況報告
3. 保護者支援の経験のふりかえりシートの確認（2分） 個人作業
※ふりかえりシートを、事前に記入して参加ください。
4. 保護者支援の経験交流（各自、8分）
・最後のメンバーが終わるまで、順番に語っていきます。
5. グループ内での全体交流（10分）
6. 経験交流のふりかえりシート記入（5分） 個人作業
7. 経験交流の分かち合い（10分）
8. クロージング（5分） アンケート調査への協力をお願いします。



ジュリさん

自己紹介をしましょう。

1 名前は？ 勤務している学校種は？

教職経験年数は？

2 ヴァーチャルワークショップの印象をひと言で表すと？

3 この1週間をひと言で表すと？



ジュリさん

これまでの保護者支援のふりかえりを記入してみましょう。

他の先生に聞いてもらいたいと思う保護者支援の経験を思い出してください。

1 その保護者とどのようなことがありましたか？

2 その時のあなたの感情や思いはどのようなものでしたか

擬態語で表してみましょう。たとえば、「ガガーン」、「シクシク」とか、

3 その時にあなたはどうしたかったのですか？

4 その時の保護者の思いはどのようなものだったと思いますか？

5 先生たちに質問したいことを、記入してください。



ジュリさん

語り聞き合うときの約束です。

- 1 お互いの経験，考え，感情を大切にして交流しましょう。
- 2 発表者が話し終る最後まで聴きましょう。聴くことを大切にしましょう。
質問は，発表者の話しが終わってからにしましょう。
- 3 質問をされても話したくないことには，応えなくて結構です。
ノーコメント，OKです。
- 4 時間管理をしていきましょう。
- 5 話したこと，話されたことはここで閉じましょう。



ジュリさん

語り聞き合ったことをふりかえりましょう。

グループで行った語り、聞き合ったことをふりかえます。

1 他の先生たちの経験を聞いて、どのようなことを考えましたか？

2 保護者支援で、これから大切にしていきたいことは？

3 同じグループの先生全員にメッセージを1つ書いてください。

4 語り聞き合ったことについて、感想を自由に書いてください。



ジュリさん